様式１－１

文化遺産総合活用推進事業　実施計画

1 都道府県・市区町村名	中津川市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	阿木地域 文化遺産活用プラン		
4 実施計画期間	平成　29　年度　～　平成　31　年度		

5 実施計画の概要

中津川市阿木地域の文化遺産の保護、伝統文化の継承は過疎化、高齢化が進むなか困難な状況となってきている。保存継承を途絶えさせないために、地域内にある各保存会を構成員とした実行委員会の活用によって「郷土のたから」を守り継承していくことを図る。

地域の文化遺産、伝統文化ついて「情報発信」「後継者育成」「記録作成」「普及・啓発」を行うことにより地域住民の文化継承に対する意識の高揚を図るとともに、市内外からの観光客、見学者の増加につなげる。

6 実施体制

中津川市が、本実施計画および補助事業に係る企画・調整や指導等を行う。
主な担当課、役割は以下のとおり。
　文化スポーツ部文化振興課：補助事業における文化財の取り扱い等に関する指導・調整等
　商工観光部観光課　　：観光業務における連携等
　文化スポーツ部阿木公民館：地域の事業実施に係る連絡調整等
また、補助事業は次の団体が実施する。
　阿木地域伝統文化継承事業実行委員会（実行委員長　本多 敬穂）
　構成団体（阿木歴史教室、阿木城保存会、安岐太鼓保存会、大いちょう保存会、癒しの里阿木を愛する会
　集落支援員、阿木文化連盟、青少年育成推進市民会議阿木支部、老人クラブ阿木支部、阿木保育園

　阿木小学校、阿木中学校）

7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	（1）補助金額	～平成28年度交付決定額：　－　千円	平成29年度申請額：　971 千円
	（2）実施事業の概要	別紙②のとおり	

9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）

市民の地域の文化遺産に対する関心や意識が向上し、今後市民の力による地域の文化遺産の保存と、次世代への確実な継承とともに、地域の活性化が期待できる。

また、行政と実行委員会による連携、協力体制が構築されるとともに、リニア中央新幹線「岐阜県駅」の開設を見据えて観光客、見学者の増加が期待できる。

10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）

事業概要：	―
事業概要：	―
事業概要：	―

11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等

―

12 担当部局

地方公共団体担当部局課	中津川市文化スポーツ部文化振興課（文化振興係）

7 実施計画における目標と期待される効果　別紙

目標区分１：	地域の文化資源を活用した集客・交流				
評価指標区分１：	地域の文化遺産への来場者数　（具体的な指標は次のとおり）				
具体的な指標１：	木造十一面観音立像、大いちょう、阿木城跡等への来場者数	関連事業：	①～③		
目標値１：	平成　28　年度　1,500　人　⇒　平成　31　年度　1,687　人				
設定根拠１：	平成２８年度までの平均伸び率２％に対し、２倍の４％を設定				
進捗状況１：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成　年度	平成　年度	平成　29　年度	平成　30　年度	平成　31　年度	平成　32　年度
人	人	人	人	人	人

様式１－１別紙②

8（2）実施事業の概要　別紙

事業①：	文化遺産マップ等作成事業		実施団体：	癒しの里阿木を愛する会、阿木城跡保存会	
事業区分：	情報発信		事業期間：	平成　29　年度　～　平成　29　年度	
事業概要：	地域内文化遺産冊子の作成、地域内文化遺産マップの作成、文化遺産案内看板の設置により観光客、見学者等来場者の増加を図る。				
評価指標区分：	・その他			（具体的な指標は次のとおり）	
具体的な指標：	木造十一面観音立像、大いちょう、阿木城跡等への来場者数				
目標値：	平成　28　年度　1,500　人　⇒　平成　31　年度　1,687　人				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成　年度	平成　年度	平成　29　年度	平成　30　年度	平成　31　年度	平成　32　年度
人	人	人	人	人	人

事業②：	文化遺産の記録作成事業		実施団体：	阿木城跡保存会、大いちょう保存会	
事業区分：	記録作成		事業期間：	平成　30　年度　～　平成　31　年度	
事業概要：	地域の文化遺産等を空撮などにより記録撮影を実施。 記録映像の貸出、敬老会等イベントでの公開。				
評価指標区分：	・記録映像の貸し出し（又は利用）回数等			（具体的な指標は次のとおり）	
具体的な指標：	敬老会等各種イベント、団体、個人への貸し出し				
目標値：	平成　30　年度　5　回　⇒　平成　31　年度　20　回				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成　年度	平成　年度	平成　29　年度	平成　30　年度	平成　31　年度	平成　32　年度
回	回	回	回	回	回

事業③：	文化遺産の普及・啓発事業		実施団体：	阿木歴史教室、癒しの里阿木を愛する会、阿木伝統文化継承事業実行委員会	
事業区分：	普及啓発		事業期間：	平成　30　年度　～　平成　31　年度	
事業概要：	・H30年度：文化遺産等の子ども達への普及啓発のため「いろはカルタ」の作成、大会の実施 ・H31年度：地域の文化遺産イベントの開催				
評価指標区分：	・その他			（具体的な指標は次のとおり）	
具体的な指標：	阿木地域内の文化団体会員数				
目標値：	平成　30　年度　87　人　⇒　平成　31　年度　95　人				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成　年度	平成　年度	平成　29　年度	平成　30　年度	平成　31　年度	平成　32　年度
人	人	回	人	人	回